

# 令和元年度「花見川区地域活性化支援事業」 活動報告書

## 花見川地元を学ぶ会

事業名「子供の学習支援」のテーマに取り組みました。

わたしたち花見川地元を学ぶ会は、花園公民館を拠点にして地域の歴史を学んだり歴史散策を行っています。一昨年に、検見川町から起立した「はなぞの周辺 80 年」の冊子を製作し企画展も開催しましたが、今回は子供たち(小学校3～6年)に向けた冊子を編集しました。自分の住んでいる地域のことを学ぶ機会が少ない子供たちに「地域の歩み」を知ってもらいたいという願いからです。この冊子を通じて子供たちが地域社会への理解を高め、郷土に対する誇りや愛情を持つことができる一助になれば・と考えています。

事業は 3 年計画で、新検見川駅周辺にある5つの小学校を対象にしています。初年度はこのうち朝日ヶ丘小学校、花園小学校、瑞穂小学校の3校を対象にしました。冊子のタイトルは「わたしたちのまち」です。

### 作成した冊子「わたしたちのまち」



タイトル	「わたしたちのまち」
体裁	B5サイズ カラー 4色
ページ	表1～表4 本文44ページ
内容	地域の歴史(あゆみ) ※巻末に各学校のページを挿入 「わたしたちの学校」 4ページ

### 個別編集した「わたしたちの学校」



タイトル	「わたしたちの学校」
写真左	朝日ヶ丘小学校
写真中央	花園小学校
写真右	瑞穂小学校

編集内容、配布方法などを小学校と個別に打合せ検討を重ねた結果、冊子は 11 月末に完成しました。贈呈対象を 6 年生の児童とし、3 学期に入って贈呈イベントを行う予定になっていましたが、思いもなかった新型コロナウイルス禍による学校の休校で、贈呈の儀式は3校とも全て中止になってしまいました。

## 保護者への手紙を添えて贈呈

このため、冊子の贈呈を通じて子供たちと一緒にふれあい話し合う機会が持てず、残念ながら学校を通じての贈呈・配布になってしまいました。

今回対象にした3校は、いずれも地域の歴史が浅く、校区に居住している方も他地域から転入してきた方がほとんどです。このため、地域の成り立ちについてよく存じでない方も多いため、保護者の方にも冊子の内容を知ってもらおうと、贈呈に当たっては「保護者の皆様へ」という手紙を添えました。



令和2年度の対象校は、検見川小学校と畑小学校の2校です。両校は千葉市内で最も古い小学校の一つです。冊子の編集に際しては、学校や地域と密な連携を取りながら取り組んでいきたいと考えています。

コロナ禍の影響で休校が長引き、今後の展開がむづかしいこともあります。初年度対象3校については新しい学年の児童に冊子を贈呈します。機会があれば学校の要請に応じて出前授業などで子供たちと一緒に地域のことを学べる機会をもてれば・・・と考えています。また、学校以外でも冊子の活用方法の一環として、「親子で学ぶ地域の歴史」などのコミュニケーション機会を設定できればと思っています。

## 参考資料

コロナ禍にともない小学校が休校となり「冊子の贈呈」など、小学校での(活動)写真がありません。また、作成した冊子を紹介するには長文のため全体を紹介できないので、抜粋したものを一部紹介します。

### 「わたしたちのまち」表紙

表 1



表 2 あいさつ



表 4 配布先





